

東日本大震災復興支援理科教育助成 2015申請書【記入要領】

平成27年 月 日

公益財団法人 新技術開発財団
会 長 桜井 正光 殿

フリガナ
申請学校名 _____

フリガナ
学校長氏名 _____ 印

1. 本助成金を 申請する理由

助成金を申請する理由を具体的に記述してください。

【記入例】

1. 東日本大震災で理科教育関連設備や消耗品が被災して、理科の授業に支障をきたしているため、その補充を行いたい
2. 本校に〇〇小学校が一時的に移動してきたが、生徒数に対して理科教育関連設備や消耗品が少ないため
3. 国や県からの助成金で理科教育関連設備や消耗品の一部購入は出来たが、狙いの理科教育を推進する上ではまだまだ不足しているため

2. 学校での理科教育推進上の基本方針及び現在の状況

【本校の理科教育基本方針】

(学校として特に力を入れている理科教育内容をできるだけ具体的に記述してください)

【記入例】

本校は従来から机に向かった座学よりむしろ、体験的学習をメインに理科の授業を推進している。

生徒に理科の体験的学習を通じて様々なことを経験させることにより、科学の原理を楽しみながら理解し、更に科学技術への興味・意欲を高めることを狙いとして理科教育を行っている。具体的には以下のような施策を講じている。

1. ○○○○
2. ○○○○
3. ○○○○

【震災後の本校の理科教育の現状】

(現在の理科教育の状況を困っていることを含めできるだけ具体的に記述してください)

| | |
|---------------------------------------|--|
| 3. 助成金の主な用途 及び概略金額の見積り | <p>【記入例】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 消耗品（エタノール・リトマス試験紙等）の購入：¥10,0002. アルコールランプ（30個）購入：¥15,0003. メスシリンダー（50個）：¥65,0004. 光の屈折実験キット（200セット）：¥160,000 <p>以上合計：¥250,000</p> |
| 4. 助成希望額 | 25万円（25万円が助成希望額の上限です） |
| 5. 助成金で購入した器材を使用して特に力を入れて推進したい理科教育の内容 | <p>(審査を行う際の重要判断項目となりますので、できるだけ詳しくお書きください)</p> |

| | |
|--|---|
| <p>6. 住所（県名から）・学校名 担当者名(フリガナ) 電話番号 メールアドレス 本項目は全項目必須</p> | <p>【記入例】 〒980-8671 宮城県仙台市一番町1-1 仙台市立仙台第一小学校 理科担当：仙台 太郎（センダイ タロウ） TEL. 022-111-1111 Taro sendai@school.jp 学校や担当の先生のメールアドレスが無い場合は、校長先生や他の先生のアドレスでも結構ですから、必ず記入をお願いします。</p> |
| <p>7. 全校生徒数</p> | <p>【記入例】 650名</p> |
| <p>8. 理科室数</p> | <p>【記入例】 2教室</p> |
| <p>9. 教員数/理科教育を行う教員数</p> | <p>【記入例】 教員数：55名 理科教育教員数：3名</p> |
| <p>10. 学校の被災内容 震災当時の被災内容で結構です。写真等は必須ではありません。</p> | <p>【記入例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 震災で一部の校舎が倒壊（写真1参照）及び床上浸水（写真2参照） 2. 校庭には仮設住宅が建設（写真3参照）され、運動場として使用不可。 3. 体育館は一部壁が落ちる等の被害はあったが、使用できる状態。 |

